

腕試しテスト 《解答》

Oracle 入門



腕試しテスト《解答》

Lesson1》

1章：データベースの特徴

データベースの特徴として適切でないものを2つ選択してください。

- 【A】 データアクセスでは、物理的な位置を意識することができる。
- 【B】 データを1つにまとめて管理することができる。
- 【C】 複数のユーザーで共有利用することはできない。
- 【D】 データの冗長が解消されれば、データの矛盾発生も防止できる。

解答

Lesson1：【A】、【C】

Lesson2》

1章：リレーショナル・データベースの特徴

リレーショナル・データベースとデータベース管理システムの特徴について、以下の空欄に適切な言葉を記述してください。

Oracle は【① リレーショナル】型のデータベースを採用している。また、それを管理する仕組みを

【② リレーショナル・データベース管理システム (RDBMS)】という。

①・データベースにアクセスする際は必ず【③ SQL】と呼ばれる言語を使用する。③は【④ 表(列)】や

【⑤ 列(表)】の名前を指定するだけで簡単にデータにアクセスできる。

Lesson3》

2章：SQLの特徴と分類

SQL とトランザクション制御の特徴として適切なものを2つ選択してください。

- 【A】 トランザクションの処理は、COMMIT または ROLLBACK によって制御される。
- 【B】 SQL では、物理的にデータが格納されている位置を指定して処理する。
- 【C】 SQL は Oracle 独自の言語である。
- 【D】 障害が発生すると、トランザクション中の処理はすべて ROLLBACK される。

解答

Lesson3：【A】、【D】

Lesson4》

3 章：データベース・ユーザーと権限

データベース・ユーザーと権限について、以下の空欄に適切な言葉を記述してください。

- ・データベースを作成すると管理ユーザーの【 SYS 】、【 SYSTEM 】が自動的に作成される。
通常のデータにアクセスする【 一般ユーザー 】は必要に応じ管理者によって作成される。
- ・データベースへの接続や表を作成するためには【 システム 】権限、他のユーザーの所有するデータベース・オブジェクトにアクセスする際には【 オブジェクト 】権限が必要である。

Lesson5》

3 章：同時実行制御

同時実行制御についての説明として適切なものを 2 つ選択してください。

- 【A】ロックしているユーザーが、COMMIT を実行するとロックは解放される。
- 【B】ロックしている行を、他のユーザーが SELECT することはできない。
- 【C】ロックしている行に対してデータ操作を行うとエラーが返る。
- 【D】大量の行がロックの対象となった場合でも、ロックが表全体に広がることはない。

解答

Lesson5：【A】、【D】

Lesson6》

3 章：整合性制約

整合性制約とその説明として適切な組み合わせを 2 つ選択してください。

- 【A】NOT NULL 制約：データの欠落を許可しない
- 【B】一意キー制約：データ重複と NULL を許可しない
- 【C】主キー制約：結合対象となる表の関係性を保つ
- 【D】チェック制約：ユーザーが任意の条件を設定できる

解答

Lesson6：【A】、【D】

Lesson7》

4 章：データベース

物理データベース構造についてそれぞれ適切なファイル名を空欄に記述してください。

- ・表のデータを格納するファイル 【 データ・ファイル 】
- ・データベースで行われた変更操作の履歴を格納するファイル 【 オンライン REDO ログ・ファイル 】
- ・データベースの内部的な管理情報を格納するファイル 【 制御ファイル 】

Lesson 8》

Oracle インスタンスの説明として適切なものを 2 つ選択してください。

4 章：メモリ領域

- 【A】 REDO ログ・バッファには SQL の解析結果が記録される。
- 【B】 共有プールは、SQL の実行に必要なデータをユーザーで共有するメモリ領域である。
- 【C】 DML、DDL 処理を実行すると、REDO ログ・バッファに変更履歴が記録される。
- 【D】 データベース・バッファ・キャッシュは、一度読み込んだデータを保存することで高速に処理が行えるようにしている。

解答

Lesson8：【C】、【D】

Lesson 9》

障害に備えた仕組みの説明として適切なものを 2 つ選択してください。

5 章：メディア障害からの復旧

- 【A】 オンライン REDO ログ・ファイルは累積的に追加されるファイルである。
- 【B】 バックアップ・ファイルさえ残しておけば最新の状態までデータを復旧できる。
- 【C】 メディア障害が発生した場合、壊れたファイルを正常なファイルに置き換える必要がある。
- 【D】 ログ・スイッチが発生する度に作成されるオンライン REDO ログ・ファイルのコピー・ファイルをアーカイブ REDO ログ・ファイルという。

解答

Lesson9：【C】、【D】

Lesson 10》

Oracle 標準ツールの説明として適切なものを 2 つ選択してください。

6 章：管理・開発用ツール

- 【A】 SQL*Loader では障害に備えてバックアップの取得や管理を行える。
- 【B】 Data Pump Export/Import ではデータベース内のデータを特殊な形式のファイルに出力する。
- 【C】 SQL*Plus では CSV 形式などの外部ファイルのデータをデータベースの表へロードできる。
- 【D】 Oracle Enterprise Manager では、GUI でデータベースの管理作業が行える。

解答

Lesson10：【B】、【D】